

居レリ

一、退場ニタル職五ハ製鋼所、於テハ多分收支ノ決算
其ノ他罷業 残務ヲ整理スルコト、ナルヘク又電
線製造所ノ方ハ行懸リ上、栗田致ス所跡、テ報告
演説會ヲ開クコト、ナルヘシ、目下ノ如西三場共最
早全ク平靜ニ復シタルモノ、如シ、尚不勤職五ノ
色分(硬派、軟派)及不勤原因等、付テハ引續キ
内査中ナリ (右ハ午前九時迄ノ状況)

左記

製鋼所	籍ヲ有スル職ニ數	平常出勤者數	定刻迄出勤者數
第一	一八〇	一六四	一四五
第二	一四〇	一三〇	一〇七
第三	三二〇	二九四	二五二

特秘第七、二三一號
大正十年七月一日

大政府知事池松時和

内務大臣床次竹二郎殿
警視總監、京都、兵庫、神奈川、
愛媛、福岡、佐賀、長崎、鹿児島、
愛知、廣島、静岡、栃木、巖手、
宮城、北海道各廳府縣長官殿
大阪地方裁判所檢事正殿

住友電線及製鋼西三場労働争議
ニ関スル件 (第二十六報)

一、既報ノ如ク電線職五ハ本日午前九時半ヨリ森田
鉄工所跡、テ報告演説會ヲ開キ實行委員長
中政之助外三名ヨリ前日未ノ経過報告ヲナシ
タルカ聴衆約九百名誰一人反對スル者ナク満